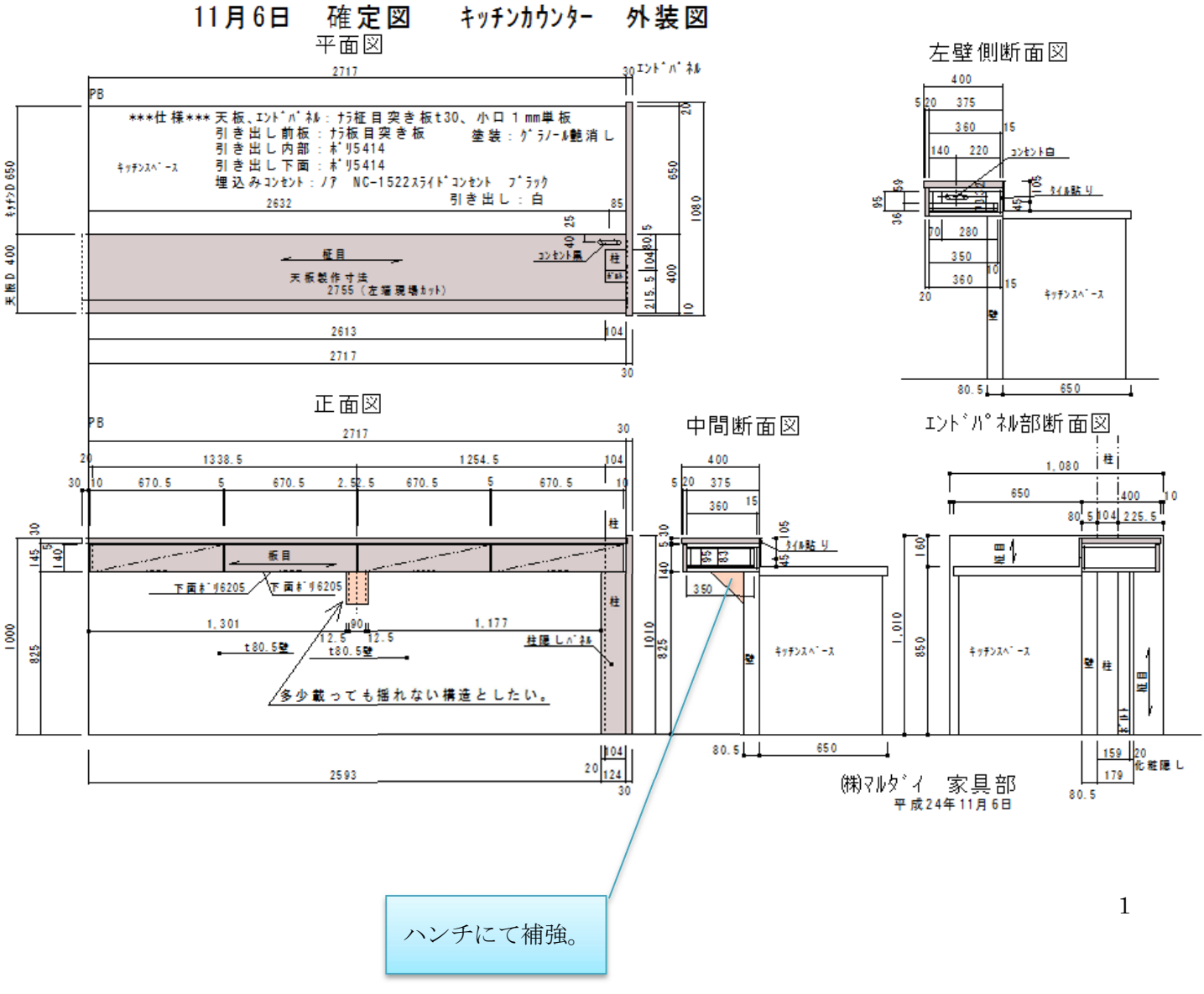
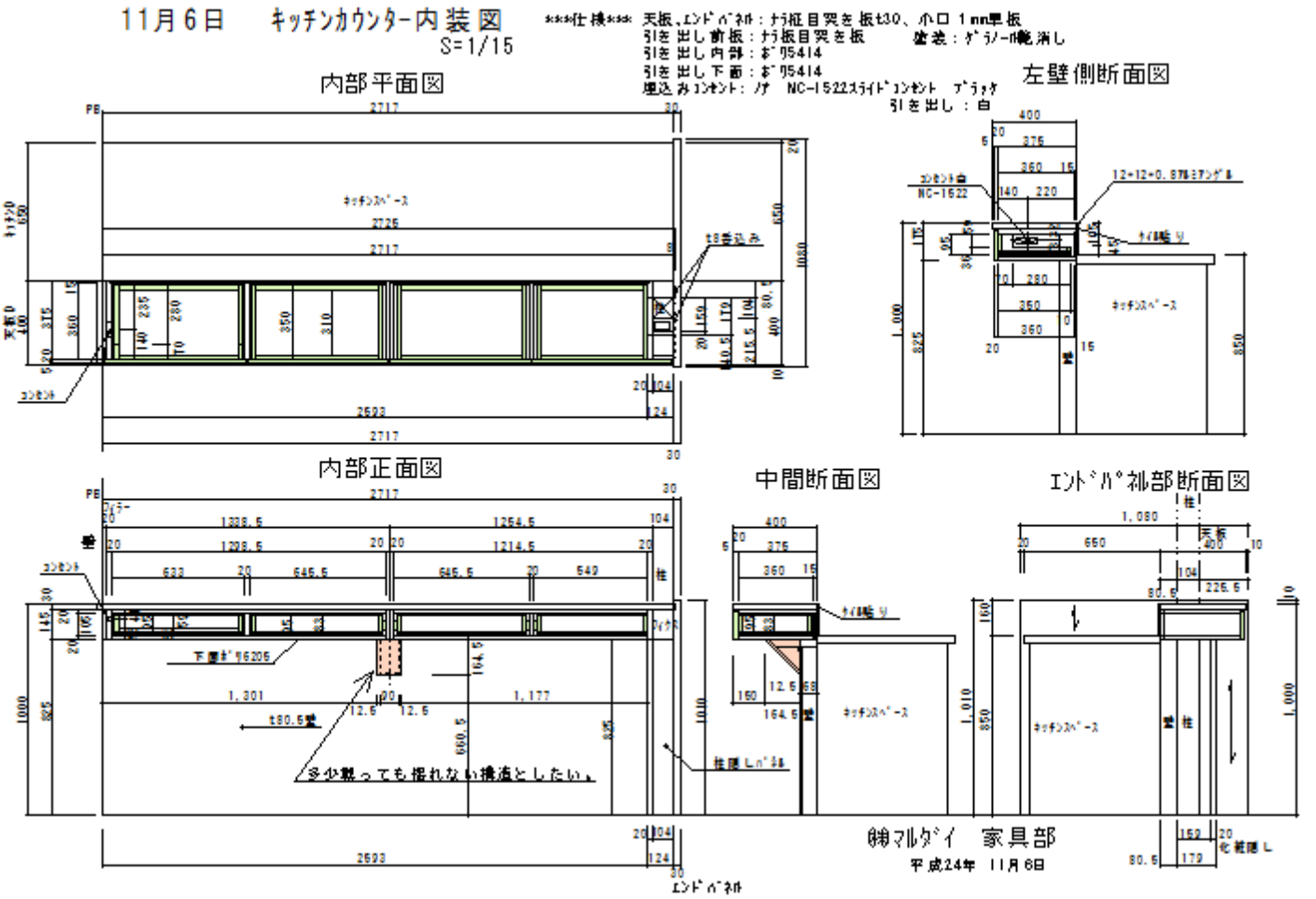
ナラ突板の引出付きキッチンカウンターの製作について

今回の依頼はキッチン側の背中に引出付きのカウンターを取り付けるものですが、スパンが約 2700mm でカウンター下の足元スペースをすこしでも確保するため、薄い壁にて引出ボックスを受ける構造です。そこで、天板とボックスの撓みと振れを押さえるためにボックスのジョイントでもある中央部に出来るだけ目障りにならないハンチの壁にて荷重を受けるものとしました。

仕様 天板、ｴﾝﾄﾞﾊﾟﾈﾙ：ナラ柾目突き板t30、小口１mm単板
引き出し前板：ナラ板目突き板　　塗装：ｸﾞﾗﾉｰﾙ艶消し
引き出し内部：ﾎﾟﾘ5414
引き出し下面：ﾎﾟﾘ5414
埋込みｺﾝｾﾝﾄ：ﾉｱ　NC-1522ｽﾗｲﾄﾞｺﾝｾﾝﾄ　ﾌﾞﾗｯｸ
引き出し：白



ハンチにて補強。



キッチン側状況です。上部の引出背板はタイル下地になります。

ハンチ補強状況です。
目障りにならない大きさに抑えました。

ハンチ補強状況。

柱、金物隠しの柱形

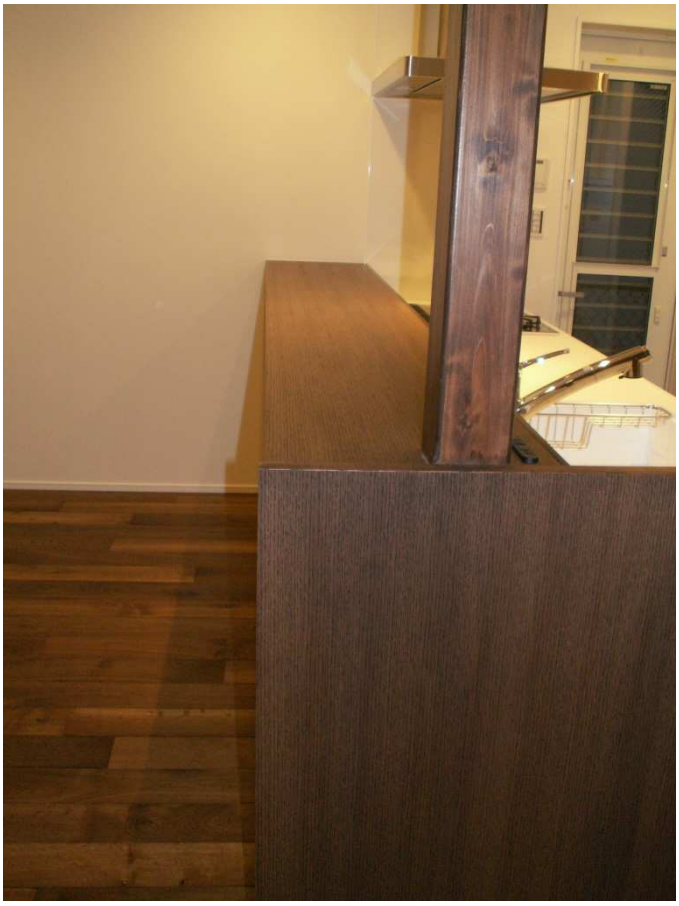
引出前板：杢目合わせ
引出前板はナラ板目。
床板に合わせて着色し、
ガラス塗料グラノール
にて仕上げています。

ノート PC 用コンセントです。引き出しの両側板を切り欠き、コンセント接続と PC の取り出しし易くしています。

ノート PC 収納引出。（使用時はカウンターの上）

引出フルオープン状況です。

天板、エンドパネルはナラ柾目突板で、小口は 1 mm 単板を貼っています。



カウンター天板、エンドパネル、柱の納まり状況です。

天板は柱部とエンドパネル部に 8mm 呑み込んで隙間が出にくいようにセットしています。

エンドパネルの納まり状況。

引出部背面キッチン側タイル施工状況。

エンドパネル側状況。

キッチン側状況。

リビング側状況。

キッチンカウンターは引出高さを押さえて、補強ハンチも出来るだけ小さくし、柱との納まりもエンドパネル内面で合うように調整し、形も納まりも見た目シンプルにスッキリと納まりました。

㈱マルダイ　家具部　Da・monde 鈴木

平成 25 年 1 月 28 日